

2024年3月29日

各位

株式会社三井住友銀行

デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社に「人的資本経営推進分析融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社（代表取締役社長：市川 聡）に対し、「人的資本経営推進分析融資」を実施いたしました。

「人的資本経営推進分析融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業の人的資本経営に関する取組や情報開示を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回のデジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社に対する評価結果は、人的資本経営において一定の取組みと情報開示を実施されているとの評価となりました。

人的資本経営の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

- ① 貴社では、経営企画部が人材戦略の検討を推進している点や、各カンパニーにおける人材戦略はカンパニー主導で検討しており、経営企画とカンパニーも定期的に連携が取れている点で、経営戦略および事業戦略と人材戦略の連動性を図りやすい体制を構築されている点。
- ② 業務に必要な資格保有者を増やすため、資格取得報奨制度や外部のビジネススキル研修に参加しやすい環境等を整備し、資格保有者数の増加を実現しておられる点。
- ③ ESG レポートやホームページ等で、人的資本への投資に関する会社としての考え方を掲示される等、自社の方針を積極的に開示しておられる点。

三井住友銀行では、「人的資本経営推進分析融資」により、お客さまの人的資本経営への取組を、金融を通じて支援してまいります。

<ご参考>

※1 人的資本経営とは

人的資本経営とは人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方を指します。

以 上